

教材 5-B-(4) 計算のやくそく

① 『 $98 \times 24 = (\square - 2) \times 24$
 $= \square \times 24 - 2 \times 24$ 』の解決のために

()を使った計算のきまりには、次のよう
 なものがあります。

ア： $(\square + \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle + \bigcirc \times \triangle$
 イ： $(\square - \bigcirc) \times \triangle = \square \times \triangle - \bigcirc \times \triangle$

このきまりをつかうと、**98×24** の
 ような計算もかんたんにできるよう
 になります。

98を変形し、 $100 - 2$ と考えます。

すると $98 \times 24 = (\square - 2) \times 24$
 $= \square \times 24 - 2 \times 24$
 となり、工夫して計算することができます。

答え

たしかめよう

① (ア)(イ)のほかにも、右のような計算
 のきまりがあります。

次の(1)～(4)の計算はそれぞれ (ア)
 ～(カ)のきまりを使って答えをもとめま
 しょう。

(ウ) $\square + \bigcirc = \bigcirc + \square$
 (エ) $(\square + \bigcirc) + \triangle = \square + (\bigcirc + \triangle)$
 (オ) $\square \times \bigcirc = \bigcirc \times \square$
 (カ) $(\square \times \bigcirc) \times \triangle = \square \times (\bigcirc \times \triangle)$

(1) $(29 + 16) + 4 =$

(2) $4 \times 73 \times 25 =$

きまり番号

きまり番号

(3) $102 \times 5 =$

(4) $54 + 85 + 46 =$

きまり番号

きまり番号

計算のきまりを使うと、工夫して計算することができます。
 他にもどんなきまりがあるかみつめてみましょう。